



令和5年度

長野県総合体育大会バドミントン競技 南信大会

- 期 日 令和5年5月12日(金) 学校対抗戦 (岡谷市民総合体育館 開場 7:30)
日 程 受付 8:10 監督会議 8:30 開会式 9:10
試合開始 9:20
5月13日(土) 個人戦ダブルス・個人戦シングルス
(岡谷市民総合体育館 開場 7:30)
試合開始 9:00
5月14日(日) 個人戦 シングルス (岡谷市民総合体育館 開場 7:30)
試合開始 9:00
- 会 場 岡谷市民総合体育館(スワンドーム・東体育館)
主 催 南信高等学校体育連盟 長野県高等学校体育連盟 長野県教育委員会
後 援 岡谷市教育委員会 岡谷市スポーツ協会
主 管 南信高等学校体育連盟バドミントン専門部

[大会役員]

- 大 会 長 埋橋 浩(伊那北高等学校長)
副 大 会 長 三輪 元子(下諏訪向陽高等学校長) 平沢 一(上伊那農業高等学校長)
駒瀬 隆(飯田高等学校長)
会 場 長 清水 哲(岡谷工業高等学校長)
大会委員長 鷹野 俊幸(伊那北)
大会副委員長 南澤 智司(伊那弥生ヶ丘) 武藤 英司(下伊那農業)
吉澤 拓未(飯田 OIDE 長姫)

[競技役員]

- 会 場 長 清水 哲(岡谷工業高等学校長)
競技委員長 吉澤 拓未(飯田 OIDE 長姫)
審 判 長 奥原 未来(赤穂)
競 技 進 行 今井 靖(岡谷南) 大槻 昭彦(諏訪清陵) 新津 夏菜(諏訪清陵)
尾崎 明香里(上伊那農業) 奥原 未来(赤穂) 各校顧問
救護感染対策 新津 夏菜(諏訪清陵)
会場・式典 奥原 未来(赤穂) 尾崎 明香里(上伊那農業)
補助員 平出 訓子(岡谷南) 大槻 昭彦(諏訪清陵)
補助員校 岡谷南高校 諏訪清陵高校

【総合的な注意】

- (1) この大会は（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規定、同公認審判員規程により行います。
- (2) 大会参加者は、令和5年度（公財）日本バドミントン協会ならびに高体連登録者としてします。
- (3) 今大会は高体連のガイドラインに沿って大会を運営します。
- (4) マスクの着用は個人や各校の判断でお願いします。
- (5) その日の試合が終了し、敗者審判が終わったところで、流れ解散をしてください。

【競技上の注意】

- (1) 初戦のオーダー用紙を学校対抗戦当日の受付で配布します。各校の監督は用紙に記入の上、8時30分からの監督会議終了時に本部役員に提出してください。（選手名簿の大会登録番号も記入してください。）
- (2) 学校対抗戦の選手交代は、監督会議の了承でのみ認められます。監督会議前に本部に変更届を提出してください。個人戦の選手変更はいかなる理由でも認められません。
- (3) 学校対抗戦は通告のあり次第、オーダー用紙を進行係に提出してください。
- (4) 学校対抗戦は同一試合を複数コートでおこなうことを基本とします。
- (5) 学校対抗戦は3マッチ先取で、勝敗決定後のマッチはおこないません。また、マッチが同時展開の場合は、勝敗決定後の残りマッチは打ち切ります。一対抗戦内でダブルスと第一シングルスに重複して出場することはできません。
- (6) 学校対抗戦で誤ったオーダーで出場し、試合が始まった場合は、当該のマッチを失格とします。選手、監督、主審は対戦相手を必ず確認して試合をおこなってください。
- (7) 同一対抗戦内で試合が連続する場合は、10分を目途にインターバルを入れます。このとき、複と単の順番の条件はありません。学校対抗戦が連続する場合は、15分を目途にインターバルを入れます。個人戦の連続試合のインターバルは10分を目途とします。
- (8) 学校対抗戦の試合前練習は3分間で、全選手が使用コートで一斉に行います。個人戦の練習はありませんので、当該試合の選手のみがフロアに降りてください。
- (9) インターバル中のアドバイスのために、各サイド2名までコートサイドに行くことができます。60秒のインターバルで選手がコートサイドを離れることはできません。インターバル中にチェンジエングが必要な場合は、アドバイスはチェンジエング後にしてください。インターバル後のゲーム再開に遅れた場合はフォルトです。
- (10) 学校対抗戦でベンチに入ることができるのは、監督・コーチ・マネージャー・選手（最高で10名）です。監督・コーチはコーチングシートに、選手等はベンチ座ってください。ウォーミングアップは邪魔にならないようおこなってください。個人戦もコーチングシートのみ準備します。利用できるのは監督ならびにコーチのみとし、インプレー中のコート移動は避けてください。アドバイスは学校対抗戦と同様にお願いします。
- (11) 競技時の服装は（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とします。上衣の背面中央に必ず高等学校名及び、都道府県名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとしてください。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もあります。【上段：学校名（やや大きく）、下段：都道府県名】ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦15cm・横30cmの大きさが基準です（ゼッケンの場合の文字色は、黒色または濃紺色）。使用の場合は4点止めをしてください。
- (12) コーチの服装は試合にふさわしいものとしてください（選手と同様の試合着は可）。また、コーチングシートやベンチでのモバイル機器の使用は禁止しています。
- (13) コートサイドの荷物入れのカゴは用意しません。カバン等に荷物（タオル・水筒等）を入れ主審側のコートサイドに置くようお願いします。クーラーボックスをベンチに持ち込むことはできません。氷嚢・雑巾は、直接床には置かず、水がこぼれないように注意してください。床を濡らした場合は拭き取ってください。

【審判上の注意】

- (1) 会場内の付属物にシャトルが当たった場合はフォルトとします。
- (2) 審判は原則として敗者審判とします。監督・選手は競技規則を精読しておいてください。基本的に4名での審判をしてください。

- (3) 主審はゲーム前の挨拶時に対戦相手を必ず確認してください。学校対抗戦の場合は、最初にオーダーの確認をおこない、オーダー用紙の交換をしてください。試合前後のあいさつでの握手はしないでください。
- (4) 「抗議」は一切認めません。それとおぼしき行動には応じかねます。不審の時は礼儀正しく該当プレーヤーか監督が主審または審判長に「質問」して下さい。もし、その判定に服しない場合は、その試合を放棄したものとみなします。
- (5) 異議の申し立ては書類で競技委員長に提出してください。

【その他の注意】

- (1) 学校対抗戦、個人戦ともに基本的に順位決定戦をおこないません。学校対抗戦は代表決定戦もおこないません。
- (2) 使用シャトル（水鳥第1種検定球）は本部支給になります。ただし、本部で準備したシャトルが終了次第、各校からの持ち寄りシャトルを使用します。検定球の1番を準備してください。
- (3) タイムテーブルのコート、開始時間は目安です。変更することがありますので、放送に注意してください。
- (4) 体育館内でのストロボ撮影は禁止です。また、フロアでの撮影は禁止します。
- (5) 貴重品・ラケット・シューズなどの管理は各校の責任で行い、ゴミは各校で責任を持って持ち帰ってください。体育館ではきちんと上下履きの区別をしてください。

【連絡】

県大会について

- ・日程 5月25日(木)26日(金)27日(土)
- ・会場 豊科体育館（ANCアリーナ）
- ・出場権 男女とも 学校対抗戦 上位6チーム
個人戦 ダブルス ベスト4 シングルス ベスト8
- ・参加料 1人1,000円、申し込み用紙とともに南信総体戦最終日に本部に提出

日本バドミントン協会登録費 1人 1,000円

シャトル代 1チーム 5,000円 個人戦のみの場合1人 500円

初日の受付で納入をお願いします